



mFOLFOX6

催吐リスク: 3

適応疾患: 切除不能・再発胃がん

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	85 mg/m ²	d1
フルオロウラシル(45時間持続)	2400 mg/m ²	d1～
フルオロウラシル(bolus)	400 mg/m ²	d1
レボホリナート	200 mg/m ²	d1

mFOLFOX6+トラスツズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 6週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	85 mg/m ²	d1、15、29
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1、22
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1、22
フルオロウラシル(46時間持続)	2400 mg/m ²	d1、15、29
フルオロウラシル(bolus)	400 mg/m ²	d1、15、29
レボホリナート	200 mg/m ²	d1、15、29

mFOLFOX6+ニボルマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2陰性の化学未治療の切除不能な進行又は再発胃癌

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	85 mg/m ²	d1
オブジーボ	240 mg/body	d1
フルオロウラシル(45時間持続)	2400 mg/m ²	d1～
フルオロウラシル(bolus)	400 mg/m ²	d1
レボホリナート	200 mg/m ²	d1

SOX

催吐リスク: 3

適応疾患: 胃がん(切除不能・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m ²	d1
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1～14→1週休薬

SOX+トラスツズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m ²	d1
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

SOX+トラスツズマブ+ペムブロリズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m ²	d1
キイトルーダ	200 mg/body	d1
ティーエスワン(内服)	80-120 mg	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

SOX+ニボルマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2陰性の化学未治療の切除不能な進行又は再発胃癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m ²	d1
オブジーボ	360 mg/body	d1
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1～14→1週休薬

SOX+ペムブロリズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2陰性の化学未治療の切除不能な進行又は再発胃癌

投与スケジュール: 3週1コース(オキサリプラチンは6コースまで)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m ²	d1
キイトルーダ	200 mg/body	d1
ティーエスワン(内服)	80-120 mg	d1～14→1週休薬

weekly アルブミン懸濁型パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m ²	d1、8、15

適応疾患: 胃がん(切除不能・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m ²	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m ²	d1～14→1週休薬

XELOX+トラスツズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m ²	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m ²	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

XELOX+トラスツズマブ+ペムブロリズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m ²	d1
キイトルーダ	200 mg/body	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m ²	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

XELOX+ニボルマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2陰性の化学未治療の切除不能な進行又は再発胃癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m ²	d1
オブジーボ	360 mg/body	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m ²	d1～14→1週休薬

XELOX+ペムブロリズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2陰性の化学未治療の切除不能な進行又は再発胃癌

投与スケジュール: 3週1コース(オキサリプラチンは6コースまで)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m ²	d1
キイトルーダ	200 mg/body	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m ²	d1～14→1週休薬

アルブミン懸濁型パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	260 mg/m ²	d1

イリノテカン(2週1コース)

催吐リスク: 3

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	150 mg/m ²	d1

イリノテカン(5週1コース)

催吐リスク: 3

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 5週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	100 mg/m ²	d1、8、15

イリノテカン+シスプラチン(4週1コース)

催吐リスク: 4

適応疾患: 切除不能胃がん

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	70 mg/m ²	d1、15
シスプラチン	80 mg/m ²	d1

オプジーボ(2週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 胃癌(進行・再発)

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オプジーボ	240 mg/body	d1

カペシタビン+シスプラチン[ショートハイドレーション]

催吐リスク: 4

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m ²	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m ²	d1～14→1週休薬

カペシタビン+シスプラチン+トラスツズマブ

催吐リスク: 4

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m ²	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m ²	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

カペシタビン+シスプラチン+トラスツズマブ[ショートハイドレーション]

催吐リスク: 4

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m ²	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m ²	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

カペシタビン+トラスツズマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゼローダ(内服)	2000 mg/m ²	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

カペシタビン+トラスツズマブ+ペムブロリズマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg/body	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m ²	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

カペシタビン+ペムブロリズマブ《ペムブロリズマブ併用レジメン使用後》

催吐リスク: 1

適応疾患: HER2陰性の化学未治療の切除不能進行又は再発胃癌

投与スケジュール: 3週1コース(前治療含め35コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg/body	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m ²	d1～14→1週休薬

ゾルベツキシマブ+mFOLFOX6

催吐リスク: 4

適応疾患: CLDN18.2陽性HER2陰性の切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	85 mg/m ²	d1
ビロイ《2回目以降》	400 mg/m ²	d1
ビロイ《初回》	800 mg/m ²	d1
フルオロウラシル(46時間持続)	2400 mg/m ²	d1～
フルオロウラシル(bolus)	400 mg/m ²	d1
レボホリナート	200 mg/m ²	d1

ゾルベツキシマブ+SOX

催吐リスク: 4

適応疾患: CLDN18.2陽性HER2陰性の切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m ²	d1
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1～14→1週休薬
ピロイ《2回目以降》	600 mg/m ²	d1
ピロイ《初回》	800 mg/m ²	d1

ゾルベツキシマブ+XELOX

催吐リスク: 4

適応疾患: CLDN18.2陽性HER2陰性の切除不能進行・再発胃がん

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m ²	d1
カペシタビン(内服)	2000 mg/m ²	d1～14→1週休薬
ピロイ《2回目以降》	600 mg/m ²	d1
ピロイ《初回》	800 mg/m ²	d1

ティーエスワン+シスプラチン

催吐リスク: 4

適応疾患: 胃がん

投与スケジュール: 5週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	60 mg/m ²	d8
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1～21→2週休薬

ティーエスワン+シスプラチン[ショートハイドレーション]

催吐リスク: 4

適応疾患: 胃がん

投与スケジュール: 5週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	60 mg/m ²	d8
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1～21→2週休薬

ティーエスワン+シスプラチン+トラスツズマブ

催吐リスク: 4

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	60 mg/m ²	d1
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

ティーエスワン+ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 進行・再発胃がん

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1～14→1週休薬
ドセタキセル	40 mg/m ²	d1

ティーエスワン+ドセタキセル+トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1～14→1週休薬
ドセタキセル	40 mg/m ²	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

ティーエスワン+トラスツズマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

ティーエスワン+トラスツズマブ+ペムブロリズマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg/body	d1
ティーエスワン(内服)	80-120 mg	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

ティーエスワン+ペムブロリズマブ《ペムブロリズマブ併用レジメン使用後》

催吐リスク: 1

適応疾患: HER2陰性の化学未治療の切除不能な進行又は再発胃癌

投与スケジュール: 3週1コース(前治療含め35コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg/body	d1
ティーエスワン(内服)	80-120 mg	d1～14→1週休薬

ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 再発・進行胃がん

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	60 mg/m ²	d1

ドセタキセル+オキサリプラチン+ティーエスワン

催吐リスク: 3

適応疾患: 切除可能局所進行胃癌(術前)

投与スケジュール: 3週1コース(3コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	100 mg/m ²	d1
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1~14→1週休薬
ドセタキセル	40 mg/m ²	d1

トラスツズマブ デルクステカン

催吐リスク: 3

適応疾患: 進行胃がん

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンハーツ	6.4 mg/kg	d1

ニボルマブ(4週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 胃癌(進行・再発)

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オブジーボ	480 mg/body	d1

パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
パクリタキセル	80 mg/m ²	d1、8、15

パクリタキセル+トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 12週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(Day1)	8 mg/kg	d1
トラスツズマブ(Day22,43)	6 mg/kg	初回以降3週間隔
パクリタキセル	80 mg/m ²	d1、8、15を4週毎

フルオロウラシル+シスプラチン+トラスツズマブ

催吐リスク: 4

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m ²	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
フルオロウラシル	800 mg/m ²	d1~5

フルオロウラシル+メトトレキサート+ホリナート

催吐リスク: 2

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 2～3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
フルオロウラシル	600 mg/m ²	d1
メトトレキサート	100 mg/m ²	d1
ロイコボリン(内服)	(5mg) 2錠×6回(6時間ごと)	d1

フルオロウラシル5日間持続療法

催吐リスク: 2

適応疾患: 胃がん(切除不能又は再発)

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
フルオロウラシル	800 mg/m ²	d1～5

ラムシルマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: 進行・再発胃癌

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
サイラムザ	8 mg/kg	d1

ラムシルマブ+アルブミン懸濁型パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 進行・再発胃癌

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m ²	d1、8、15
サイラムザ	8 mg/kg	d1、15

ラムシルマブ+パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 進行・再発胃癌

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
サイラムザ	8 mg/kg	d1、15
パクリタキセル	80 mg/m ²	d1、8、15

推奨投与量の単位

mg/m²: 【体表面積】あたりの量 mg/kg: 【体重】あたりの量
AUC: カルバートの式により算出 ⇒ 投与量(mg/body)=AUC目標値×(GFR+25)

略語の意味

NSCLC: 非小細胞肺がん
SCLC: 小細胞肺がん
PD: 病勢進行